

競技注意事項

1. 本大会は、2019年度日本陸上競技連盟規則及び本大会要項によって行う。
2. 本大会は、平成31年4月1日を基準日として満年齢によって下記の通り区分する。
 - A. 平成16年4月2日生～平成16年12月31日生
 - B. 平成17年1月1日生～平成17年12月31日生
 - C. 平成18年1月1日生～平成19年4月1日生

3. 招集は、次の通り行う。

	招集開始	招集終了	招集場所
トラック	競技開始30分前	競技開始15分前	招集場所は、競技場玄関右側付近に設置する。
フィールド	競技開始50分前	競技開始30分前	

- 招集に遅れた者は、棄権とみなし出場を認めない。
 - 練習は、補助競技場で行うこと。
4. トラックのレーン順及びフィールド競技の試技順は、プログラム記載順とする。決勝のレーンについては、主催者が抽選して決定する。
 5. 各区分で使用する砲丸の重さは次の通り
男子A 5.0kg 男子B 4.0kg 女子A 4.0kg 女子B 2.721kg
 6. 各区分で使用する円盤の重さは次の通り
男子ABC 1.5kg 女子ABC 1.0kg
 7. ハードルの規格は次の通り

	高さ	ハードル間	第1ハードルまでの距離
男子A (110mJH)	0.991m	9.14m	13.72m
男子B (110mMH)	0.914m	9.14m	13.72m
女子A (100mYH)	0.762m	8.50m	13.00m
女子B (100mJH)	0.762m	8.00m	13.00m
 8. 走高跳のバーの上げ方は、次の通りとする。()内は、練習の高さ。ただし、天候等により変更する場合がある。
男子A (160) 165-170-175-178-181-184-
女子A (145) 148-151-154-157-160-163-
 9. スパイクのピンの長さは8mm以内とする。(ただし、走高跳・ジャベリック・スローは12mm以内)
 10. トラック競技で、タイムにより次のラウンドに進む競技者の決定について、同記録があり、レーン数が不足する場合は、写真判定主任が、同記録者の写真を拡大して、タイムだけでなく、より細かく優劣を判定して進出者を決める。それでも決まらない時は、着順を優先して抽選する。
 11. 計測ラインを次のように定める。ただし、天候等により変更する場合がある。
走幅跳 男子B 5m00 男子C 4m00 女子B 4m00 女子C 3m50
砲丸投 男子A 9m00 男子B 8m00 女子A 7m00 女子B 6m00
ジャベリック・スロー 男子ABC 30m 女子ABC 20m
 12. 中学男子3000mは、12分30秒で競技を打ち切る。
 13. 参加者の競技中の発病・負傷に関しては、主催者は応急処置以外の責任は負わない。
 14. 競技者以外の者は、トラック及び・フィールド内の立ち入りを禁止する。
 15. 競技終了後の退場については、係員の指示による。
 16. 更衣は、競技場内の男女別更衣室を使用すること。貴重品は各自で保管すること。
 17. スパイクシューズのままメインスタンド1階通路にを通行しないこと。
 18. 選手の選考について
 - ① 平成31年4月1日から本大会までの間に標準記録に到達すればジュニアオリンピックの出場権を与える。標準記録突破者のいない場合は、本大会の1位の選手に出場権を与える。
 - ② ABC4×100mRについては、県総体の各学年の上位者を1次候補とし、本大会の結果を加味して、最終的に男女各6名を決定する。
 - ③ 本大会の長距離記録会の種目で標準記録を突破しても、対象としない。
 19. ジュニアオリンピックの参加資格を得たものは、書類を配布するので、担当総務員に申し出る。必要書類を提出すること。別の大会で標準記録を突破していても、本大会にエントリーしていなければ、出場資格はない。

博多の森陸上競技場の場内はすべて禁煙です。喫煙される方は、所定の喫煙場所をお願いします。